

おかやま 花

アーバンホール
花紀行
創刊号 vol.1

紀

私たちの暮らしに、季節を告げるもの。
さまざまな自然がありますが、
やはり「花」がうれしいですね。
今回から始まる「おかやま花紀行」では、
毎回、素敵な季節の花と、
県下の、その名所を「案内いたします。

行

寒さの中で、可憐に春を待つ花。 凜と美しい、水仙。

県内3か所の水仙探訪をご紹介します。



「笠岡諸島 六島」 岡山最南端、春に 近い島へ小さな旅を。

穏やかで温かい風が通り抜ける瀬戸内の島々は、水仙にとつて心地よい環境です。岡山県でいえば、名所は笠岡の六島。岡山県の最南端、いちばん春に近い島です。近年は、「灯台と水仙の島」として、すっかり有名になりました。見頃は1月上旬から2月中旬ぐらい。笠岡港から定期便の船で約1時間。人口60人ぐらいの小さな島ですから、おでかけには、ぜひお弁当持参でどうぞ。

六島



＊1月には「白帰りの水仙ツアール」が開催される予定です。詳しくは笠岡市役所商工観光課まで。

「岡山後楽園」 冬の後楽園ではもう、 春を告げる準備中。

平安時代に中国から渡来した水仙は、花菖蒲や蓮と並んで、江戸時代の大名庭園には欠かせない美しい花。日本三名園のひとつ、岡山後楽園もその例にみれず、季節には美しい八重の水仙を楽しむことができます。梅林を囲むように植えられ、見頃は1月中旬から3月上旬頃まで。ちょうど梅と競い合って、甘い香りを漂わせます。年間パスポートを使つての後楽園散策はいかがでしょう。四季折々、季節ごとに新鮮な出会いがあります。



岡山市 半田山植物園

水仙って、
こんなに種類が
あったんだ！と、
発見ウオーキング。



岡山駅から、津山線でひと駅、法界院から徒歩10分。それとも総合運動公園を通つて、休日ウォーキングでかけましようか？ここは、岡山市内を一望できる半田山丘陵地の植物園です。園内に点在する水仙は、さすが植物園だけあって、日本水仙だけでなく、外国生まれの多くの品種が見られます。



岡山後楽園



アーバンホール 葬儀・法要・ギフト

倉敷、岡山に11ホール、裏面もご覧ください。